

1 小森さんの学級では、働くことについて考えるために、自分の興味のある仕事をしている人にインタビューをすることにしました。バスの運転士に興味のある小森さんたちは、インタビューで質問することを話し合っています。次の【話し合いの様子】と【話し合いの記録】をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの様子】

小森さん 質問することを整理するために、話し合ったことを記録するね。私は、運転士さんがどんなことを大切にして働いているかを聞きたいな。きつと、乗客の安全を大切にしていると思うな。

清川さん ぼくがよく乗るバスはいつも時間どおりに来るよ。時間を守ることも大切になっていると思うな。

町田さん 安全を考えながら時間を守ることは、大変そうだよな。

小森さん 確かに、大変そうだね。「仕事で大切にしていること」で話してくれたことをきっかけにして、「仕事で大変なこと」を聞くことができるかもしれないよ。

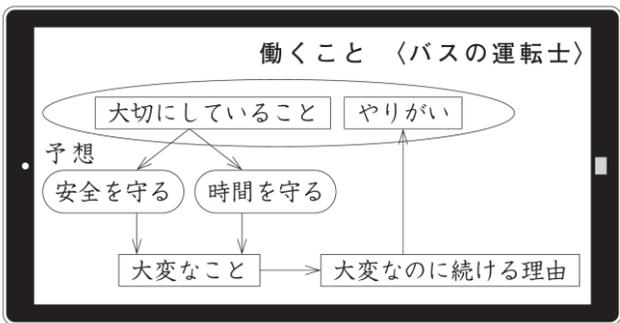
清川さん バスの運転士は、楽しそうだなと思っていたけど、大変なこともありそうだね。大変なことがあっても仕事を続けている理由も聞きたいな。

町田さん きつと仕事にやりがいがあるからだよ。

清川さん ぼくもそう思うな。大切にしていることとやりがいについては、働くことについて考えるためにもぜひ聞きたいね。

小森さん うん、そうしよう。ここまでの話し合いの記録をこんなふうにまとめたよ。この進め方でいいかな。

【話し合いの記録】



1 【話し合いの様子】の小森さんは、インタビューをどのように進めようと考えて、——部の発言を——しましたか。最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 複数の質問のちがいを明確にして聞くことで、聞きたいことを相手から引き出そうとしている。
- 2 複数の質問のちがいを明確にして聞くことで、相手が答えやすい内容を選べるようにしている。
- 3 複数の質問を関連づけて聞くことで、相手が答えやすい内容を選べるようにしている。
- 4 複数の質問を関連づけて聞くことで、聞きたいことを相手から引き出そうとしている。

解答らん

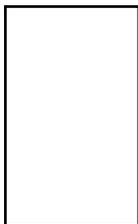


※ 問題は、次のページに続きます。

二 【話し合いの記録】の書き表し方を説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 質問する内容を丸で囲み、質問しない内容に線を引いて区別している。
- 2 質問する内容を四角で囲み、線でつなぐことでインタビューの流れを整理している。
- 3 質問する内容を短い言葉で書き、線でつなぐことで質問を一つにしぼっている。
- 4 質問する内容をできるだけくわしく書き、多くの質問ができるようにしている。

解答らん



※ 問題は、次のページに続きます。

三 小森さんたちは、バスの運転士の岡さんにインタビューをすることにしました。次の「インタビューの様子の一部」をよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

【インタビューの様子の一部】

小森さん	私 ^{わたし} たちは、働くことについて考えるために、興味のある仕事について調べています。今日は、岡さんの仕事としたいについてうかがいます。どうぞよろしく願います。
岡さん	どうぞよろしく願います。
小森さん	はじめに、バスの運転士として岡さんが大切にしていることを教えてください。
岡さん	バスはたくさんの人を乗せていますから、やはり、安全に目的地までお送りすることを大切にしています。
小森さん	安全に運転することは大事なことです。ア 安全に運転するために、例えばどのようなことを心がけているのですか。
岡さん	道が混んでいると時刻どおりに運行できないこともあります。あわててしまうと、大きな事故につながりかねないので、落ちついて運転するようにしています。それに、バスの安全を守っているのは運転士だけではないんですよ。
小森さん	えっ、そうなんですか。運転士のほかにどんな人がいるのですか。
岡さん	出発する前に、自分でもバスの点検をしますが、整備士も定期点検をしています。そのほかに、私たち運転士の健康状態を確認するなど、安全な運行を管理する人もいます。
小森さん	イ なるほど。たくさんの人が、乗客の安全を支えてくださっているんですね。私たちは時間を守ることも大切だと思いましたが、私たちが思っていた以上に安全を第一に考えてくださっていることが分かりました。
清川さん	バスの安全な運行のためには、大変なこともあると思いますが、いかがですか。

～(インタビューが続く)～

(1) 【インタビューの様子の一部】の小森さんが——部アのように発言した目的として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 自分が知りたいことをより具体的に知るため。
- 2 質問する理由を相手に正しく伝えるため。
- 3 自分の理解が正しいかどうかを相手に確かめるため。
- 4 相手が伝えたいことを中心に明確にするため。

解答らん

(2) 【インタビューの様子の一部】の小森さんが——部イのように発言した理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 相手の答えは自分の予想どおりであることが分かったから。
- 2 自分が聞こうとしていた内容のほかに、新たに聞きたいことが見つかったから。
- 3 相手の答えと自分の考えを比べて、考えを深めることができたから。
- 4 自分が共感した内容を取り上げて、話題を広げようと考えたから。

解答らん

2

山田さんの学級では、伝統工芸品について詳しいせんするちらしを書くことになりました。山田さんは、手ぬぐいのよさについて詳しいせんする文章を、次の「ちらし」に書いています。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

手ぬぐい



手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。そのよさとは、どのようなものでしょう。

よさ1 もよう

さまざまなもようがあり、すきなもようを選ぶことができます。おくり物としてもぴったりです。



季節を感じるもよう

手ぬぐいには、植物や風景をもとにしたもようがあります。季節に合わせて手ぬぐいを選ぶことができます。



しゅみやすきなものに合わせたもよう

スポーツや音楽などに関係するもようの手ぬぐいもあります。相手のアこのみに合わせて、もようを選び、おくることができます。

よさ2 使い方

手などをふくだけではなく、身に着けたり、物を包んだりすることもできます。

身に着ける使い方

アあついに、水でぬらして首にまくと、すずしく感じます。また、外で作業をするときに頭にかぶると、あせをきゅうしゅうし、両手が空くので仕事がしやすくなります。

物を包む使い方

手ぬぐいは、いろいろな物を包むことができます。

このように、手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。みなさんもぜひ使ってみてください。

一 【ちらし】

山田さんは、文章の構成をくふうして「ちらし」を書いていきます。山田さんが文章の構成をどのようにくふうしているかを説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 読んでほしい順序を明確にして、時間の流れに沿って書いている。
- 2 伝えたいことの内容を明確にして、内容のまとまりごとに分けて書いている。
- 3 文章の筋道が整うように、原因と結果を明らかにして書いている。
- 4 読み手の目的に応じて読めるように、使い方の手順に沿って書いている。

解答らん

二

山田さんは、アの中で、手ぬぐいのもようについて言葉と図で説明しています。その理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 言葉に関係のない図を示すことで、別のもようについての興味を高めるため。
- 2 二つの図を並べて示すことで、もようの移り変わりを明確にするため。
- 3 言葉と図を合わせて示すことで、具体的に内容を理解できるようにするため。
- 4 言葉と図を比べて示すことで、疑問点を明確にするため。

解答らん

※ 問題は、次のページに続きます。

四 山田さんは、「**ちらし**」を読み返し、習っている漢字がひらがなになっていた——部ア、イを漢字に書き直すことにしました。次の——部ア、イを漢字で書いてねいに書きましょう。

相手の ア このみに合わせて、もようを選び、おくる
ことができます。

解答らん

イ あつい日に、水でぬらして首にまくと、すずしく
感じます。

解答らん

3 木村さんの学級では、言葉の変化について学ぶために、みんなで【資料1】を読みました。そして、【資料1】を読んで一人一人が疑問や興味をもったことについて調べ、分かったことをもとに考えをまとめることにしました。【資料1】をよく読んであとの問いに答えましょう。

【資料1】

資料の内容については、調査問題をご覧ください。

(文化庁国語課『文化庁国語課の勘違いしやすい日本語』による。)

一 木村さんは、【資料1】を読み、次の【木村さんの経験】を思い出しました。木村さんが経験を通して気づいたこととして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【木村さんの経験】

ひいおばあちゃんが「かわやはどこ。」と聞いたことがあったなあ。ぼくが「かわやって何。」とたずねたら、お父さんは「便所のことだよ。」と教えてくれたなあ。ぼくはトイレって言うんだけだな。



木村さん

- 1 時代とともに言葉の意味が変わること。
- 2 時代とともにものの使い方が変わること。
- 3 世代によってもものの呼び方がちがうこと。
- 4 世代によって言葉の使い方は変わらないこと。

解答らん

※ 問題は、次のページに続きます。

二 木村さんは、「資料1」を読み、言葉は年月とともにどのような変化をするのか調べたいと思いましたが。そこで、次の【資料2】と【資料3】を読み、分かったことをあとの【木村さんのメモ】に整理しています。これらをよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

【資料2】

資料の内容については、調査問題をご覧ください。
 ください。
 (飯間浩明『日本語をつかまえろ!』による。)

【資料3】

資料の内容については、調査問題をご覧ください。
 ください。
 (飯間浩明『日本語をつかまえろ!』による。)

【木村さんのメモ】

言葉の変化について分かったこと

「あたじこと」は新じり形

(奈良時代) → (平安時代) → (今)
 あたらし ↓ ア ↓ あたらしい

時代とともに言葉の形が変わる。

じりもじりなこと・じりなこと

(室町時代) (大正時代より前) (今)
 どうせ ↓ どうしても、どうてい ↓ 非常に

イ

(1) 【木村さんのメモ】の **ア** の中に入る適切な言葉を【資料2】の中から書きぬきましょう。

解答らん

[Blank box for answer 1]

(2) 【木村さんのメモ】の **イ** に当てはまる内容として最も適切なものを、【資料3】を読み、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 時代とともに言葉の意味が変わる。
- 2 時代とともにものの使い方が変わる。
- 3 世代によってももの呼び方がちがう。
- 4 世代によって言葉の使い方は変わらない。

解答らん

[Blank box for answer 2]

※ 問題は、次のページに続きます。

三 木村さんは、言葉の変化について田中さんと話し合いながら、「資料1」を読み返しています。次の【話し合いの様子】をよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

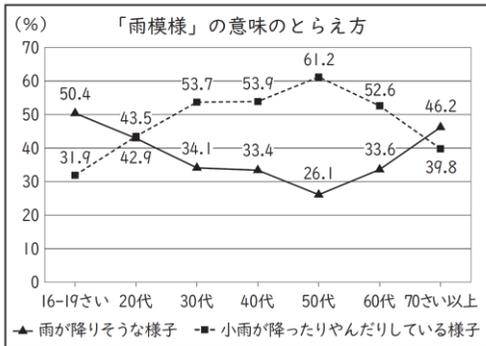
【話し合いの様子】

ぼくが読んだ二つの資料（【資料2】、【資料3】）には、言葉が変化していることが書かれていたよ。【資料1】に「言葉の正誤を軽々しく決めることはできない」と書かれていることにつながっているよ。



木村さん

【資料4】



(文化庁『令和4年度国語に関する世論調査』による。)

私は、この資料（【資料4】）を見つけたよ。これを見ると、世代によって、「雨模様」の意味のとらえ方にちがいがあることが分かるでしょ。



田中さん

本当だ。三十代から六十代は本来の意味とはちがう「小雨が降ったりやんだりしている様子」ととらえている人の割合が高いね。



木村さん

こんなふうに、人によって言葉の意味のとらえ方がちがうと、伝え合うときに困ると思うよ。だから、【資料1】に「A」と書かれているとおриだと思うよ。



田中さん

言葉の変化については、いろいろな考え方があんだね。もう一度【資料1】を読み返して、言葉の変化について自分が一番納得したことをまとめよう。



木村さん

(1) 【話し合いの様子】の A に当てはまる内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 【資料1】の部①
- 2 【資料1】の部②
- 3 【資料1】の部③
- 4 【資料1】の部④

解答らん

※ 問題は、次のページに続きます。

(2) 木村さんは、「資料1」を読み返して言葉の変化について自分が一番なっとくしたことを、「資料2」、「資料3」、「資料4」に書かれていることを理由にしてまとめました。あなたが木村さんなら、どのようにまとめますか。次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 言葉の変化になっとくしたことを「資料1」から言葉や文を取り上げて書くこと。
- なっとくした理由を「資料2」、「資料3」、「資料4」の中から選び、言葉や文を取り上げて書くこと。

解答らん

1 小森さんの学級では、働くことについて考えるために、自分の興味のある仕事をしている人にインタビューをすることにしました。バスの運転士に興味のある小森さんたちは、インタビューで質問することを話し合っています。次の【話し合いの様子】と【話し合いの記録】をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの様子】

小森さん 質問することを整理するために、話し合ったことを記録するね。私は、運転士さんがどんなことを大切にして働いているかを聞きたいな。きつと、乗客の安全を大切にしていると思うな。

清川さん ぼくがよく乗るバスはいつも時間どおりに来るよ。時間を守ることも大切になっていると思うな。

町田さん 安全を考えながら時間を守ることは、大変そうだね。

小森さん 確かに、大変そうだね。「仕事で大切にしていること」で話してくれたことをきっかけにして、「仕事で大変なこと」を聞くことができるかもしれないよ。

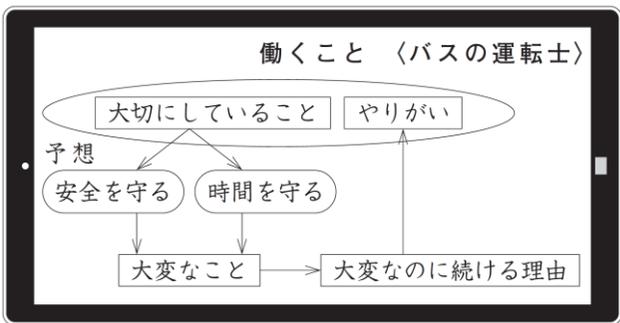
清川さん バスの運転士は、楽しそうだなと思っていたけど、大変なこともありそうだね。大変なことがあっても仕事を続けている理由も聞きたいな。

町田さん きつと仕事にやりがいがあるからだよ。

清川さん ぼくもそう思うな。大切にしていることとやりがいについては、働くことについて考えるためにもぜひ聞きたいね。

小森さん うん、そうしよう。ここまでの話し合いの記録をこんなふうにまとめたよ。この進め方でいいかな。

【話し合いの記録】



一 【話し合いの様子】の小森さんは、インタビューをどのように進めようと考えて、——部の発言をしましたが。最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 複数の質問のちがいを明確にして聞くことで、聞きたいことを相手から引き出そうとしている。
- 2 複数の質問のちがいを明確にして聞くことで、相手が答えやすい内容を選べるようにしている。
- 3 複数の質問を関連づけて聞くことで、相手が答えやすい内容を選べるようにしている。
- 4 複数の質問を関連づけて聞くことで、聞きたいことを相手から引き出そうとしている。

解答らん

4

※ 問題は、次のページに続きます。

二 【話し合いの記録】の書き表し方を説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 質問する内容を丸で囲み、質問しない内容に線を引いて区別している。
- 2 質問する内容を四角で囲み、線でつなぐことでインタビューの流れを整理している。
- 3 質問する内容を短い言葉で書き、線でつなぐことで質問を一つにしぼっている。
- 4 質問する内容をできるだけくわしく書き、多くの質問ができるようにしている。

解答らん

2

※ 問題は、次のページに続きます。

三 小森さんたちは、バスの運転士の岡さんにインタビューをすることにしました。次の「インタビューの様子の一部」をよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

【インタビューの様子の一部】

<p>小森さん</p> <p>私たちは、働くことについて考えるために、興味のある仕事について調べています。今日は、岡さんの仕事としたいについてうかがいます。どうぞよろしくお願いします。</p>	<p>岡さん</p> <p>どうぞよろしく願います。</p>	<p>小森さん</p> <p>はじめに、バスの運転士として岡さんが大切にしていることを教えてください。</p>	<p>岡さん</p> <p>バスはたくさんの人を乗せていますから、やはり、安全に目的地までお送りすることを大切にしています。</p>	<p>小森さん</p> <p>安全に運転することは大事なことです。ア 安全に運転するために、例えばどのようなことを心がけているのですか。</p>	<p>岡さん</p> <p>道が混んでいると時刻どおりに運行できないこともあります。あわててしまうと、大きな事故につながりかねないので、落ちついて運転するようにしています。それに、バスの安全を守っているのは運転士だけではないんですよ。</p>	<p>小森さん</p> <p>えっ、そうなんですか。運転士のほかにどんな人がいるのですか。</p>	<p>岡さん</p> <p>出発する前に、自分でもバスの点検をしますが、整備士も定期点検をしています。そのほかに、私たち運転士の健康状態を確認するなど、安全な運行を管理する人もいます。</p>	<p>小森さん</p> <p>なるほど。たくさんの人が、乗客の安全を支えてくださっているんですね。私たちは時間を守ることも大切だと思いましたが、私たちが思っていた以上に安全を第一に考えてくださっていることが分かりました。</p>	<p>清川さん</p> <p>バスの安全な運行のためには、大変なこともあると思いますが、いかがですか。</p>
--	--------------------------------	---	--	--	---	---	--	--	---

5 (インタビューが続く) 5

(1) 【インタビューの様子の一部】の小森さんが——部アのように発言した目的として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 自分が知りたいことをより具体的に知るため。
- 2 質問する理由を相手に正しく伝えるため。
- 3 自分の理解が正しいかどうかを相手に確かめるため。
- 4 相手が伝えたいことを中心に明確にするため。

解答らん

1

(2) 【インタビューの様子の一部】の小森さんが——部イのように発言した理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 相手の答えは自分の予想どおりであることが分かったから。
- 2 自分が聞こうとしていた内容のほかに、新たに聞きたいことが見つかったから。
- 3 相手の答えと自分の考えを比べて、考えを深めることができたから。
- 4 自分が共感した内容を取り上げて、話題を広げようと考えたから。

解答らん

3

2

山田さんの学級では、伝統工芸品について詳しいせんするちらしを書くことになりました。山田さんは、手ぬぐいのよさについて詳しいせんする文章を、次の「ちらし」に書いています。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

手ぬぐい

手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。そのよさとは、どのようなものでしょう。

よさ1 もよう

さまざまなもようがあり、すきなもようを選ぶことができます。おくり物としてもぴったりです。

季節を感じるもよう

手ぬぐいには、植物や風景をもとにしたもようがあります。季節に合わせて手ぬぐいを選ぶことができます。

しゅみやすきなものに合わせたもよう

スポーツや音楽などに関係するもようの手ぬぐいもあります。相手のアこのみに合わせて、もようを選び、おくることができます。

よさ2 使い方

手などをふくだけではなく、身に着けたり、物を包んだりすることもできます。

身に着ける使い方

アあつい日に、水でぬらして首にまくと、すずしく感じます。また、外で作業をするときに頭にかぶると、あせをきゅうしゅうし、両手が空くので仕事がしやすくなります。

物を包む使い方

手ぬぐいは、いろいろな物を包むことができます。

このように、手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。みなさんもぜひ使ってみてください。

一 【ちらし】

山田さんは、文章の構成をくふうして「ちらし」を書いていきます。山田さんが文章の構成をどのようにくふうしているかを説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 読んでほしい順序を明確にして、時間の流れに沿って書いている。
- 2 伝えたいことの内容を明確にして、内容のまとまりごとに分けて書いている。
- 3 文章の筋道が整うように、原因と結果を明らかにして書いている。
- 4 読み手の目的に応じて読めるように、使い方の手順に沿って書いている。

解答らん

2

二 山田さんは、アの中で、手ぬぐいのもようについて言葉と図で説明しています。その理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 言葉に関係のない図を示すことで、別のもようについての興味を高めるため。
- 2 二つの図を並べて示すことで、もようの移り変わりを明確にするため。
- 3 言葉と図を合わせて示すことで、具体的に内容を理解できるようにするため。
- 4 言葉と図を比べて示すことで、疑問点を明確にするため。

解答らん

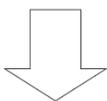
3

※ 問題は、次のページに続きます。

※ 問題は、次のページに続きます。

物を包む使い方

手ぬぐいは、いろいろな物を包むことができます。



解答らん 例

物を包む使い方

◆ 何回か折って本を包むと、ブックカバーになり、よごれがつくのを防ぐことができます。また、ペットボトルを包んで持ち運ぶこともでき、水の字てきが荷物につくのを防ぐことができます。

100字

※◆の印から横書きで書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。

- 六十字以上、百字以内にまとめて書くこと。
- 言葉や文を取り上げて書くこと。
- 【「調べたこと」の（本を読んで分かったこと）と（使ってみて分かったこと）のそれぞれから部を書き直し、くわしくすること。（一文でなくてもよい。）
- 【「ちらし」の（部を書き直し、くわしくすること）

〈条件〉

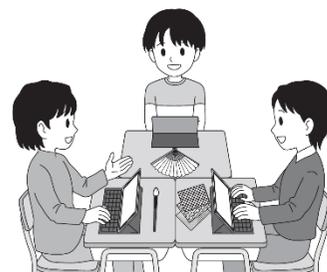
【調べたこと】

〈本を読んで分かったこと〉

- ブックカバー
 - ・何回か折るだけで、すぐに完成する。
 - ・本の大きさに合わせて包むことができる。
- ペットボトルカバー
 - ・ペットボトルを包んで持ち運ぶことができる。

〈使ってみて分かったこと〉

- ブックカバー
 - ・よごれがつくのを防ぐことができよかった。
 - ・落としたときに、本がきずつかなかった。
- ペットボトルカバー
 - ・水てきが荷物につかなくてよかった。
 - ・温かい飲み物が冷めにくかった。



三 山田さんは、【「ちらし」の書き表し方について友達に相談し、【「ちらし」の部をくわしく書いたほうがよいと考え、次の【「調べたこと」を見直しました。あなたが山田さんなら、どのように書き直しますか。あとの条件に合わせて書きましょう。

四 山田さんは、「ちらし」を読み返し、習っている漢字がひらがなになっていた——部ア、イを漢字で書き直すことにしました。次の——部ア、イを漢字で書き直して、正しい漢字を漢字で書いてください。

相手の アこのみに合わせて、もようを選び、おくる
ことができます。

解答らん

好 (み)

イあつい日に、水でぬらして首にまくと、すずしく
感じます。

解答らん

暑 (い)

3 木村さんの学級では、言葉の変化について学ぶために、みんなで【資料1】を読みました。そして、【資料1】を読んで一人一人が疑問や興味をもったことについて調べ、分かったことをもとに考えをまとめることにしました。【資料1】をよく読んであとの問いに答えましょう。

【資料1】

資料の内容については、調査問題をご覧ください。

(文化庁国語課『文化庁国語課の勘違いしやすい日本語』による。)

一 木村さんは、【資料1】を読み、次の【木村さんの経験】を思い出しました。木村さんが経験を通して気づいたこととして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【木村さんの経験】

ひいおばあちゃんが「かわやはどこ。」と聞いたことがあったなあ。ぼくが「かわやって何。」とたずねたら、お父さんは「便所のことだよ。」と教えてくれたなあ。ぼくはトイレって言うんだけだな。



- 1 時代とともに言葉の意味が変わること。
- 2 時代とともにものの使い方が変わること。
- 3 世代によってもものの呼び方がちがうこと。
- 4 世代によって言葉の使い方は変わらないこと。

解答らん

3

※ 問題は、次のページに続きます。

二 木村さんは、「資料1」を読み、言葉は年月とともにどのような変化をするのか調べたいと思いましたが。そこで、次の【資料2】と【資料3】を読み、分かったことをあとの【木村さんのメモ】に整理しています。これらをよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

【資料2】

資料の内容については、調査問題をご覧ください。
ください。
(飯間浩明『日本語をつかまえろ!』による。)

【資料3】

資料の内容については、調査問題をご覧ください。
ください。
(飯間浩明『日本語をつかまえろ!』による。)

【木村さんのメモ】

言葉の変化について分かったこと

「あたらし」は新しい形

(奈良時代) → (平安時代) → (今)
あらし → ア → あたらし

時代とともに言葉の形が変わる。

室町時代 → 大正時代より前 → (今)
どうせ ↓ どうしても、どうてい ↓ 非常に

イ

(1) 【木村さんのメモ】の の中に入る適切な言葉を【資料2】の中から書きぬきましょう。

解答らん

あたらし

(2) 【木村さんのメモ】の に当てはまる内容として最も適切なものを、【資料3】を読み、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 時代とともに言葉の意味が変わる。
- 2 時代とともにものの使い方が変わる。
- 3 世代によってももの呼び方がちがう。
- 4 世代によって言葉の使い方は変わらない。

解答らん

1

※ 問題は、次のページに続きます。

三 木村さんは、言葉の変化について田中さんと話し合いながら、「資料1」を読み返しています。次の【話し合いの様子】をよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

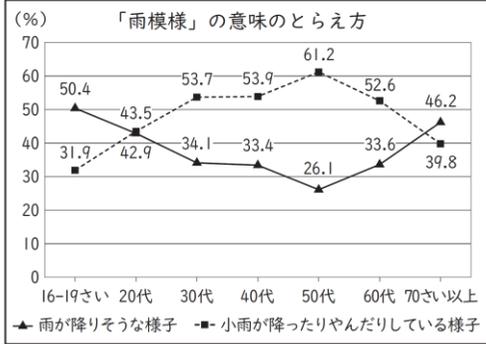
【話し合いの様子】

ぼくが読んだ二つの資料（【資料2】、【資料3】）には、言葉が変化していることが書かれていたよ。【資料1】に「言葉の正誤を軽々しく決めることはできない」と書かれていることにつながっているよ。



木村さん

【資料4】



(文化庁『令和4年度国語に関する世論調査』による。)

私は、この資料（【資料4】）を見つけたよ。これを見ると、世代によって、「雨模様」の意味のとりえ方にちがいがいることが分かるでしょ。



田中さん

本当だ。三十代から六十代は本来の意味とはちがう「小雨が降ったりやんだりしている様子」ととらえている人の割合が高いね。



木村さん

こんなふうに、人によって言葉の意味のとりえ方がちがうと、伝え合うときに困ると思うよ。だから、【資料1】に「A」と書かれているとおриだと思うよ。



田中さん

言葉の変化については、いろいろな考え方があんだね。もう一度【資料1】を読み返して、言葉の変化について自分が一番納得したことをまとめよう。



木村さん

(1) 【話し合いの様子】の A に当てはまる内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 【資料1】の 部①
- 2 【資料1】の 部②
- 3 【資料1】の 部③
- 4 【資料1】の 部④

解答らん

3

※ 問題は、次のページに続きます。

- (2) 木村さんは、「資料1」を読み返して言葉の変化について自分が一番なっとくしたことを、「資料2」、「資料3」、「資料4」に書かれていることを理由にしてまとめることにしました。あなたが木村さんなら、どのようにまとめますか。次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 言葉の変化についてなっとくしたことを「資料1」から言葉や文を取り上げて書くこと。
- なっとくした理由を「資料2」、「資料3」、「資料4」の中から選び、言葉や文を取り上げて書くこと。

解答らん

例

言葉は年月とともに変化するということになっとくしました。なぜなら、「新しい」という言葉が、奈良時代には「あらかし」と言われていたように、時代とともに言葉の形が変わることがあるからです。